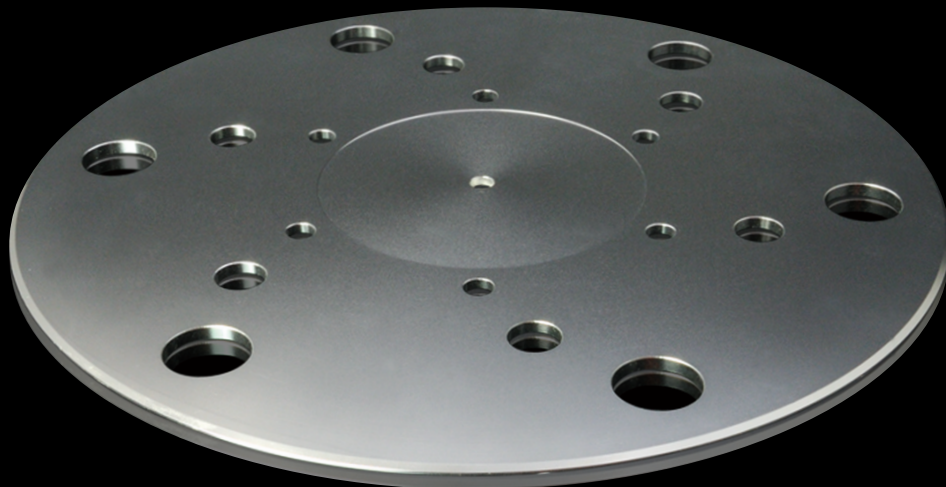


音溝に刻まれた情報を余すところなく呼び覚ます
アナログ新時代のハイレゾリューション ターンテーブルシート

MJ-12



レコード盤に刻まれた音楽情報を余すところなくトレースすべく、ターンテーブルシート「MJ-12」は類稀なる造形美をもってデザインされました。MJ-12 のレコード盤コンタクト面はすり鉢状のテーパ角を有しており、レコード盤をレコードスタビライザーで押さえ込むことで、MJ-12 のコンタクト面にレコード盤が密着 (*1)。これにより、レコード盤の反りは完璧なまでに矯正され、レコード針の動作が安定。音溝のトレースが飛躍的に向上します。さらに、硬質アルマイトコーティングされた高剛性アルミニウムディスクには、スパイラル状に配置されたチューニングホールが設けられ、レコード盤のトレースを乱す不要振動を徹底的に排除 (*2)。いままで聴きとれなかった微細なニュアンスが、ベールを剥いだかのように表現されます。MJ-12 は、お使いのレコードプレーヤーに新たな表現力を与え、貴方の愛聴盤に秘められている音楽情報と感動を呼び覚ます、アナログ新時代のハイレゾリューション ターンテーブルシートです。

定価：20,000 円 (21,000 円税込) JAN CODE：4562112762437 発売日：2010 年 6 月 20 日発売

- 材質：A5052 アルミニウムを NC マシニング切削、アルマイト仕上げ
- 寸法：外径 294mm、最厚部 5mm ●質量：670g (*3) ●梱包数：1 枚

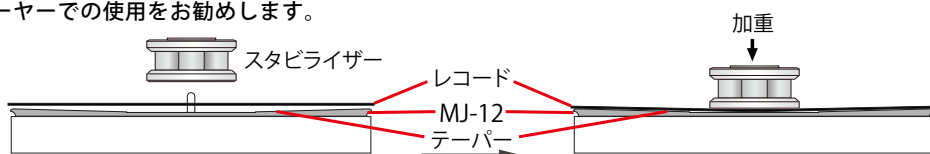
<SALES POINT>

- ・優れた音響特性と寸法精度を示す加工硬化処理済 A5052 アルミニウムを NC マシニングにより高精度切削。
- ・特殊アルマイト加工により、アルミニウムの振動モードをチューニング。レコード盤との接触面で発生する微振動を抑え込むとともに、長期間にわたる耐久性と美観を維持します。
- ・中心部から外周部へ仰角 1.0° のすり鉢状のテーパ角を有し、レコード盤をレコードスタビライザーで押さえ込むことでレコード盤の反りを矯正。レコード針の動作が安定することで、音溝のトレースが飛躍的に向上します (*1)。
- ・チューニングホールをスパイラル状に配置し、レコード盤のトレースを乱す不要振動を徹底的に排除。チューニングホールは 10 インチ盤や EP 盤の取り外しをスムーズに行う指掛け溝としても機能。
- ・当社製レコードスタビライザー「STB-MS」および「STB-HW」と組み合わせることで、さらなる音質向上が可能。

*1 MJ-12 の使用に際しては、テーパ面にレコード盤を密着させるため、質量 300g 以上のレコードスタビライザーを併用して下さい。

*2 MJ-12 の性能をより引き出すため、プレーヤー付属のターンテーブルシートを外してから MJ-12 をセットして下さい。

*3 MJ-12 の質量に耐えられるレコードプレーヤーでの使用をお勧めします。



<こんなユーザーに>

- ・アナログディスクの情報を余すところなく引き出したい、高解像度・高品位のアナログ再生を望まれる方に。
- ・レコード盤の反りに悩まされている方に。
- ・「STB-MS」「STB-HW」との組み合わせにより、さらなる音質向上を追求したい方に。
- ・高音質と造形美を両立したターンテーブルシートをお探しの方に。